

都市再生整備計画 事後評価シート
霧島市国分中央地区(第2期)

平成29年3月

鹿児島県霧島市

様式2-1 評価結果のまとめ

都道府県名	鹿児島県	市町村名	霧島市(きりしまし)	地区名	国分中央地区(こくぶちゅうおうちく)		面積	291ha																						
交付期間	平成24～28年度		事後評価実施時期	平成28年度		交付対象事業費	475百万円	国費率	0.4																					
1)事業の実施状況	当初計画に位置づけ、実施した事業		<table border="1"> <tr> <th colspan="2">基幹事業</th> <td colspan="8">(道路)平和通線、(高質空間形成施設)国分小前景観道路(照明施設)</td> </tr> <tr> <th colspan="2">提案事業</th> <td colspan="8">(事業効果分析)事後評価</td> </tr> </table>								基幹事業		(道路)平和通線、(高質空間形成施設)国分小前景観道路(照明施設)								提案事業		(事業効果分析)事後評価							
	基幹事業		(道路)平和通線、(高質空間形成施設)国分小前景観道路(照明施設)																											
	提案事業		(事業効果分析)事後評価																											
	当初計画から削除した事業		基幹事業		<table border="1"> <tr> <th colspan="2">事業名</th> <td colspan="4">(道路)犬追馬場線、市道公民館前通り線(高質空間形成施設)市道町の下3号線、市道西町線、市道町の下1号線、市道府中車田線、川跡地区道路、商業・業務拠点周辺市道(照明施設)市道川跡9号線(事業活用調査)中間評価</td> </tr> <tr> <th colspan="2">削除/追加の理由</th> <td colspan="4">計画期間内実施が困難と判明したため。</td> </tr> <tr> <th colspan="2">削除/追加による目標、指標、数値目標への影響</th> <td colspan="4">目標3及びこれらの定量化指標にマイナスの影響があるため数値目標3のみ変更した。</td> </tr> </table>				事業名		(道路)犬追馬場線、市道公民館前通り線(高質空間形成施設)市道町の下3号線、市道西町線、市道町の下1号線、市道府中車田線、川跡地区道路、商業・業務拠点周辺市道(照明施設)市道川跡9号線(事業活用調査)中間評価				削除/追加の理由		計画期間内実施が困難と判明したため。				削除/追加による目標、指標、数値目標への影響		目標3及びこれらの定量化指標にマイナスの影響があるため数値目標3のみ変更した。							
	事業名		(道路)犬追馬場線、市道公民館前通り線(高質空間形成施設)市道町の下3号線、市道西町線、市道町の下1号線、市道府中車田線、川跡地区道路、商業・業務拠点周辺市道(照明施設)市道川跡9号線(事業活用調査)中間評価																											
削除/追加の理由		計画期間内実施が困難と判明したため。																												
削除/追加による目標、指標、数値目標への影響		目標3及びこれらの定量化指標にマイナスの影響があるため数値目標3のみ変更した。																												
新たに追加した事業		基幹事業		<table border="1"> <tr> <th colspan="2">事業名</th> <td colspan="4">イベント等(社会実験)への支援</td> </tr> <tr> <th colspan="2">削除/追加の理由</th> <td colspan="4">計画期間内実施が困難と判明したため。</td> </tr> <tr> <th colspan="2">削除/追加による目標、指標、数値目標への影響</th> <td colspan="4">目標1の定量化指標にマイナスの影響があるが、数値目標は据え置いた。</td> </tr> </table>				事業名		イベント等(社会実験)への支援				削除/追加の理由		計画期間内実施が困難と判明したため。				削除/追加による目標、指標、数値目標への影響		目標1の定量化指標にマイナスの影響があるが、数値目標は据え置いた。								
事業名		イベント等(社会実験)への支援																												
削除/追加の理由		計画期間内実施が困難と判明したため。																												
削除/追加による目標、指標、数値目標への影響		目標1の定量化指標にマイナスの影響があるが、数値目標は据え置いた。																												
新たに追加した事業		提案事業		<table border="1"> <tr> <th colspan="2">事業名</th> <td colspan="4">(道路)市道町の下2号線</td> </tr> <tr> <th colspan="2">削除/追加の理由</th> <td colspan="4">商業地域の中央部において道路幅員が狭く、一方通行により利便性が低いことから地域内の通過交通の利便性や商店へのアクセス向上を図るため。</td> </tr> <tr> <th colspan="2">削除/追加による目標、指標、数値目標への影響</th> <td colspan="4">目標3及びこれらの定量化指標にマイナスの影響があるため数値目標3のみ変更した。</td> </tr> </table>				事業名		(道路)市道町の下2号線				削除/追加の理由		商業地域の中央部において道路幅員が狭く、一方通行により利便性が低いことから地域内の通過交通の利便性や商店へのアクセス向上を図るため。				削除/追加による目標、指標、数値目標への影響		目標3及びこれらの定量化指標にマイナスの影響があるため数値目標3のみ変更した。								
事業名		(道路)市道町の下2号線																												
削除/追加の理由		商業地域の中央部において道路幅員が狭く、一方通行により利便性が低いことから地域内の通過交通の利便性や商店へのアクセス向上を図るため。																												
削除/追加による目標、指標、数値目標への影響		目標3及びこれらの定量化指標にマイナスの影響があるため数値目標3のみ変更した。																												
交付期間の変更		当初	平成24～28年度		交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響		-																							
変更		変更なし		-		-																								
2)都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況	指標		単位	従前値	目標値	数値		目標	1年以内の	効果発現要因	フォローアップ																			
				基準年度	目標年度	モニタリング	評価値	達成度	達成見込み	(総合所見)	予定時期																			
	指標1	通りの回遊性	人/日	3,201	H23	3,201	H28	2,508	あり	国分中央地区において、まちなか周辺での活性化における土地の有効利用や空き店舗による新規店舗の出店を促してきたが、利用が進んでおらず、中心市街地としての活性化は図られていない状況であるため、通りの回遊性の成果が伸び悩んでいると考えられる。	H30年9月																			
	指標2	中心市街地における1日あたりの歩行者数	%	63	H23	68	H28	63	あり	住民で連携してまちの賑わい創出のための取組みを進めてきているが、市民意識調査では、買い物等のしやすさ、回遊性の向上は高まっていないため、効果的な中心市街地の活性化対策が必要と考えられる。	H30年9月																			
指標3	安全・快適な歩行空間提供率	%	50	H23	52	H28	52	あり	基幹事業である道路整備に伴い、歩道の割合が増加したことで数値目標を達成した。	-																				
3)その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況	指標		単位	従前値	目標値	数値		目標	1年以内の	効果発現要因	フォローアップ																			
				基準年度	目標年度	モニタリング	評価値	達成度	達成見込み	(総合所見)	予定時期																			
	その他の数値指標1	JR国分駅の乗降客数	人/日	5,373	H23	/	/	5,808	/	霧島市国分中央地区(1期)都市再生整備計画に基づく施設整備によりJR国分駅が利用しやすくなったこと、本計画(2期)である平和通線の整備等道路交通ネットワーク機能の向上により、JR国分駅へのアクセス機能が向上したことから地区の拠点性が高まり国分駅周辺にマンションが増えた。これらの理由によりJR国分駅の乗降客数が増加傾向を示している。	H30年9月																			
	その他の数値指標2	JR国分駅における自転車盗難台数	台/年	54	H24	/	/	34	/	霧島市国分中央地区(1期)都市再生整備計画の国分駅東口自転車駐車場の整備により、駅前の放置自転車減少し、H25年に設置した防犯カメラの効果もあってJR国分駅での自転車盗難台数が減少した。しかし、近年になって盗難台数が微増している。本計画(2期)である平和通線の整備等道路交通ネットワーク機能の向上により、多くの人の目に触れることで盗難台数が減少していき期待される。	H30年9月																			
	その他の数値指標3	国分中央地区における主な駐車場の利用台数	台/年度	468,668	H25	/	/	462,178	/	霧島市国分中央地区(1期)都市再生整備計画及び本計画(2期)である平和通線の整備等道路交通ネットワーク機能が強化され買い物等のしやすさや回遊性が向上してきていると考えられるが、近年駐車場の利用台数に若干の変動が見られる。しかし、その幅は1.5%以内であることから、今後も同様の現象は見られると考えられるが、イベント等を通して買い物等のしやすさ等が再認識されることで増加が期待される。	H30年9月																			
その他の数値指標4	治安に対する認識度合いが高まっていると感じる割合	%	72.1	H23	/	/	80.1	/	霧島市国分中央地区(1期)都市再生整備計画の整備完了及び本計画(2期)である平和通線、国分小前景観道路の照明施設により、安全に対する認識が高まっている。(従前値より増加)	-																				
4)定性的な効果発現状況	市民広場にて、フリーマーケット、音楽会、展示会等が盛んに催されており、地域交流の拠点となっている。 ・平成24年度:28回、参加者延べ4,000人 ・平成25年度:38回、参加者延べ4,565人 ・平成26年度:37回、参加者延べ4,340人 ・平成27年度:41回、参加者延べ4,660人 ・平成28年度:39回、参加者延べ4,625人 今後も市街地の活性化や市民の交流の場として、イベント等の開催希望の声が多く上がっている。																													
5)実施過程の評価	実施内容		実施状況																											
	モニタリング	事業効果分析(中間評価)	都市再生整備計画に記載し、実施できた		-		-		今後の対応方針等																					
			都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した		-		-																							
			都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった		-		-																							
住民参加プロセス	なし	都市再生整備計画に記載し、実施できた		-		-																								
		都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した		-		-																								
		都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった		-		-																								
持続的なまちづくり体制の構築	なし	都市再生整備計画に記載し、実施できた		-		-																								
		都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した		-		-																								
		都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった		-		-																								

